

進路指導は、学校卒業後の進路先を決定するだけのものではありません。進路指導という言葉は、広い意味で捉えた

「進路指導は生き方の指導である」

という言葉があります。一人一人が社会の中でそれぞれのもつ力を十分に発揮し、豊かで充実した生活が送れるように指導・支援していく、という視点が重要であると考えます。

また、「進路指導は小学部の時期から始まっています」という言葉も、よく耳にする言葉です。しかし、「子供はまだ小学部だから、将来の進路なんてイメージできない」とおっしゃる保護者等が多いのも事実です。

卒業後の生活を豊かで充実したものにするために必要とされる力は「働く力」だけではありません。

- ・食事やトイレなどの身の回りに関する「生活する力」
- ・挨拶や返事からはじまる「コミュニケーション能力」
- ・「余暇活動を楽しむ力」など、多岐にわたります。

これらの力は、学校卒業が目前に迫った高等部の3年間だけで身に付くものではありません。それぞれの年齢段階で、その時々課題をクリアしていくこと、その時々生活の充実を目指し、それを積み重ねていくことが大切です。

進路指導は、何も特別なことではありません。日々の生活の充実を目指し、それを積み重ねていくことが、将来の豊かで充実した生活に結び付いていくのです。小学部から高等部まで共通したものとして、次の2点を大切にしたいものです。

- ・自分のことは自分でやろうとする気持ちを育てましょう。
- ・身の回りのことをはじめとして、一人でできることを少しずつ増やしていきましょう。

引用：栃木県立那須特別支援学校ホームページより



ホームページ更新のお知らせ

協和特別支援学校のホームページ「進路指導」のページを令和6年度版に更新しました。

- ・進路指導部 挨拶&キャリア教育
- ・高等部進路状況
- ・高等部卒業後に考えられる進路先情報
- ・中学部卒業時に考えられる進路先情報
- ・令和6年度 現場実習関係の予定
- ・高等部における実習の段階イメージ
- ・卒業後の就労支援制度の紹介
- ・障害福祉サービスまとめ
- ・療育手帳の取得について
- ・相談支援事業所一覧
- ・放デイ・日中一時について
- ・障害基礎年金について
- ・進路関係用語集

茨城県立協和特別支援学校
校訓 「なかよく げんきで じぶんから」

トップページ 学校案内 学校生活 支援部 生徒指導部 進路指導部 保健部
児童生徒の日常 情報部 指導研究部 リモート学習用教材 学校からのお知らせ

進路指導部
▶特集!! 進路動画 ▶ここをクリック

NEW!! 進路関係情報

- ・進路指導部 挨拶&キャリア教育
- ・高等部進路状況
- ・高等部卒業後に考えられる進路先情報
- ・中学部卒業時に考えられる進路先情報
- ・令和6年度 産業現場等における実習（現場実習）関係の予定
- ・高等部における実習の段階イメージ
- ・卒業後の就労支援制度の紹介
- ・障害福祉サービスまとめ
- ・療育手帳の取得について
- ・相談支援事業所一覧
- ・放デイ・日中一時について
- ・障害基礎年金について
- ・進路関係用語集

協和特別支援学校【公式】Twitter
茨城県立協和特別支援学校【公式】
【注目】Twitterはじめました
こちらからどうぞ!

進路指導部
進路より 2023年
緊急連絡掲示板

もっとこんな情報が欲しい! という
リクエストお待ちしております



高等部第1期現場実習は6月17日（月）～28日（金）です



ご進級・ご入学おめでとうございます!
1年間よろしくお願ひします。

協和進路通信

4月

令和5年度 卒業生の進路状況

令和5年度、小学部卒業生は15名で、全員が協和特別支援学校中学部に、中学部卒業生は27名で、全員が協和特別支援学校高等部へ、それぞれ進学しました。

また、高等部卒業生は24名で、下記のようなサービス等を利用しながら、早い方は卒業式の翌日から新生活をスタートさせています。(R6.3.31現在)

福祉サービス

就労移行支援	1名
就労継続A型	3名
就労継続B型	5名
自立訓練	1名
生活介護	4名
施設入所	2名
グループホーム	4名
その他(在宅等)	3名

企業就労(障害者雇用)

非正規雇用	1名
-------	----

<よくある質問>

高等部卒業後って、福祉的就労か企業就労、選択肢は2つしかないの？

<答え>

「福祉型カレッジ」もしくは「福祉型大学校」という18歳以降(自治体判断により15歳以降も可)の障がいのある青年たちが、社会で活躍する力をつけるため施設があります。在籍期間は、最長4年間。法制度上は障がい者総合支援法に基づく自立訓練(生活訓練)事業と就労移行支援事業や就労継続支援B型事業などを組み合わせた多機能型事業所となります。

都市部を中心に増えていて、その流れは地方にも広がってきています。

進路情報の発信

進路に関する各種情報は、1ページ目で紹介した協和特別支援学校のホームページの他、校内の掲示板(2カ所)でも紹介していますので、学校にお越しになられた際に覗いてみてください。

こちらのコーナーには、筑西市や桜川市、また近隣の市町の福祉施設のパンフレットも用意してあります。ご自由にお持ちいただいて大丈夫ですので、進路を考える一助としてご活用ください。

また、各種進路について、ご不明な点、ご不安な点、ご質問、ご相談などございましたら、担任や学年主任にお声がけいただいてもいいですし、進路指導主事に直接、お声がけいただいてもいいですので、お気軽にご活用ください。

協和特別支援学校 進路指導主事
藤田武士(ふじたたけし)
0296-57-4341

